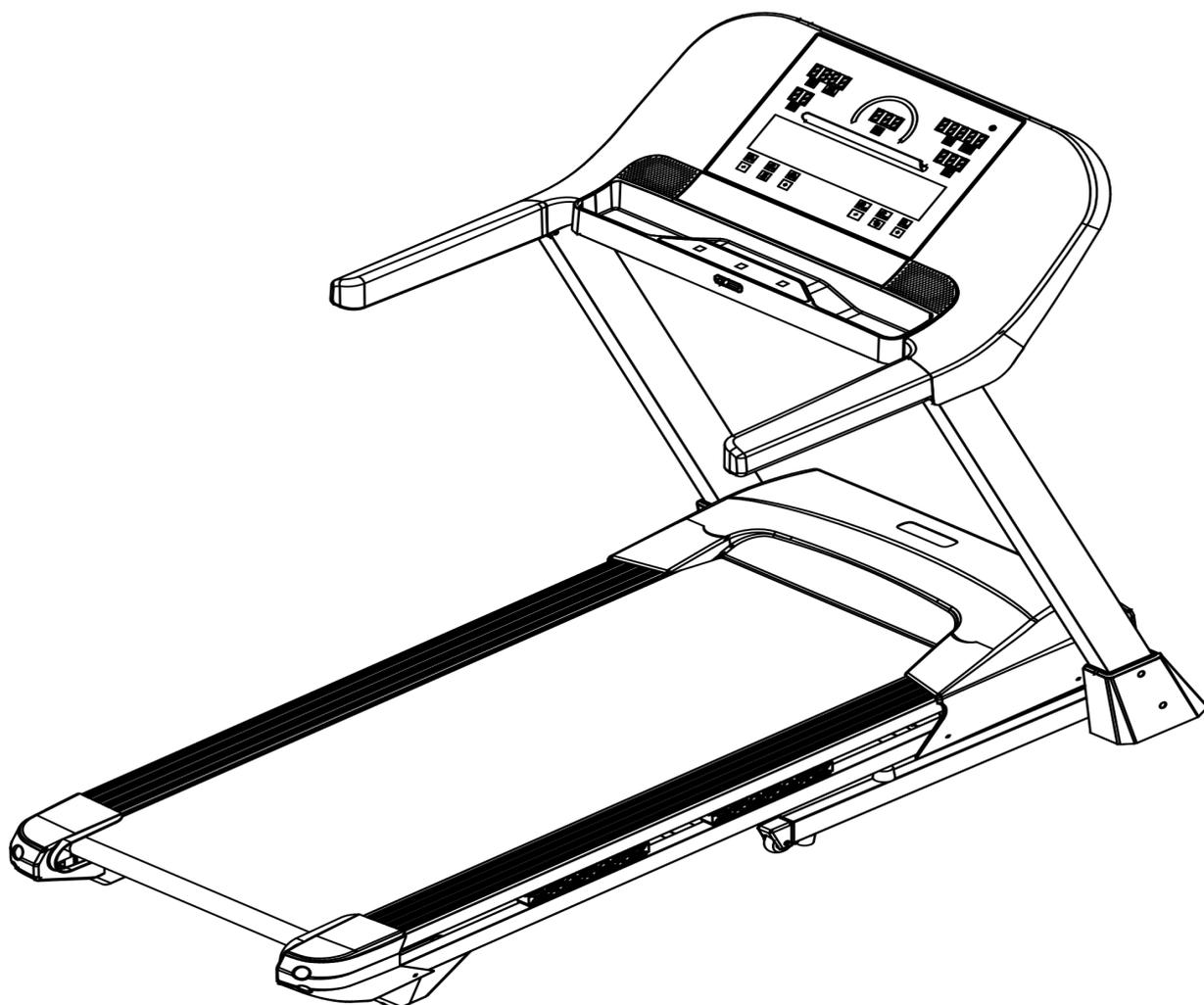




一般家庭用ランニングマシン DK-A9

取扱説明書



この度は家庭用ランニングマシン DK-A9 をご購入いただきまして、誠に有難うございます。

- ◎ ご使用前にこの説明書を最後までお読み頂き、内容をよく理解されてから正しくご使用下さい。
- ◎ 本書の巻末に保証書がついていますので、手近なところに大切に保管して下さい。
- ◎ ご不明な点がある場合その都度読み直して頂き、正しくご使用下さい。
- ◎ 本機は家庭用です。改良のため、予告なくデザイン・仕様を一部変更している場合があります。ご了承下さい。
- ◎ 本機は家庭用として軽頻度の運動向けに開発・設計しています。

※設計上、トレーニングジム・介護・福祉・教育の現場、ホテル・マンション・オフィスなどの共用施設での使用は想定していません。保証の期間・内容に影響しますので予めご理解下さいますようお願い申し上げます。

※本書に記載されている数値は、実数と多少の差異が生じる場合があります。予めご了承下さい。

安全上の注意事項

取扱説明書の注意及び警告内容は、危険の度合いによって2段階に別れております。記載されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従ってご使用下さい。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。



警告 誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容



注意 誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が想定される内容

- 1) 機器を組み立てて使用する前に、取扱説明書の内容をすべてお読みいただくことをお願い致します。機器を正しく設置し、維持し、使用するだけで、安全にトレーニング効果が得られます。
- 2) 使用者が投薬を受けており、治療や心拍数、血圧、およびコレステロールレベルに影響を与える場合、健康や安全性に基づいて医師に相談してから運動を行って下さい。
- 3) 一般的なトレーニングの際に頭痛、胸の圧迫感、不整脈、息切れ、眩暈（めまい）、吐き気の傾向がある方は、事前に体調ならびに機器の状態を医師へ相談のもと、トレーニングを続けるのに障害がないことを確認した場合にのみご利用下さい。
- 4) 無理をせず、軽い負荷から開始して下さい。急激な運動は体に負荷を与えますので、少しでも異常を感じたら運動を中止して医師にご相談下さい。
- 5) お子様の本機で遊ばないようにして下さい。また、使用中はお子様近づかないようにして下さい。お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけて下さい。
- 6) お年寄り・体の不自由な方、病気をお持ちの方など（心臓病・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカー・人工心肺装着の方等々）がご使用の場合、かかりつけの医師にご相談下さい。
- 7) 機器を平らな場所に置いて使用し、床やカーペットの表面の損傷を防ぐために保護マットを敷いて下さい。安全のために、訓練機器と障害物の距離は0.5メートル以上離して下さい。
- 8) 各部の機能が正しく作動しているかどうか、ネジ・ボルト等の緩みがないか、使用前に点検して下さい。
- 9) 本機を分解・改造しないで下さい。内部点検や修理をする際には当社までご相談下さい。同時に組み立てやメンテナンスのプロセスでノイズが聞こえた場合、また欠陥部品を見つけた場合は当社までご連絡下さい。
- 10) 使用中に周囲の人が製品及び使用者を押ししたり、引いたりしないで下さい。運動の妨げとなり且つ安全性を損ないケガをする場合があります。
- 11) 同時に2人以上で乗らないで下さい。人間以外の動物・物を載せないで下さい。



注意

使用上の注意事項

- 1) トレーニングの前後にストレッチ（準備体操）を行って下さい。（トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦の様に簡単に切れやすくなります。ストレッチは、必ずトレーニング前後に行う習慣をつけましょう。）
- 2) 食後のトレーニングは差し控えて下さい。（本来胃に流れるべき血液が流れにくくなり、消化に影響を与えます）食後2時間位あけてトレーニングを開始して下さい。
- 3) 本機のご使用時は必ず運動靴を履き、駆動部に巻き込まれる恐れのない（紐等のない）服装でご使用下さい。
- 4) 正しい使用方法以外でのトレーニングはおやめ下さい。
- 5) 本機は家庭用のトレーニング機器として開発しています。それ以外の用途で使用なさらないで下さい。
- 6) 異物を製品内部に入れないで下さい。異物が入ったまま使用すると、故障の原因となります。
- 7) **体重120Kgを超える方**はご使用にならないで下さい。
- 8) 120分 以上の連続しての使用はなさらないで下さい。

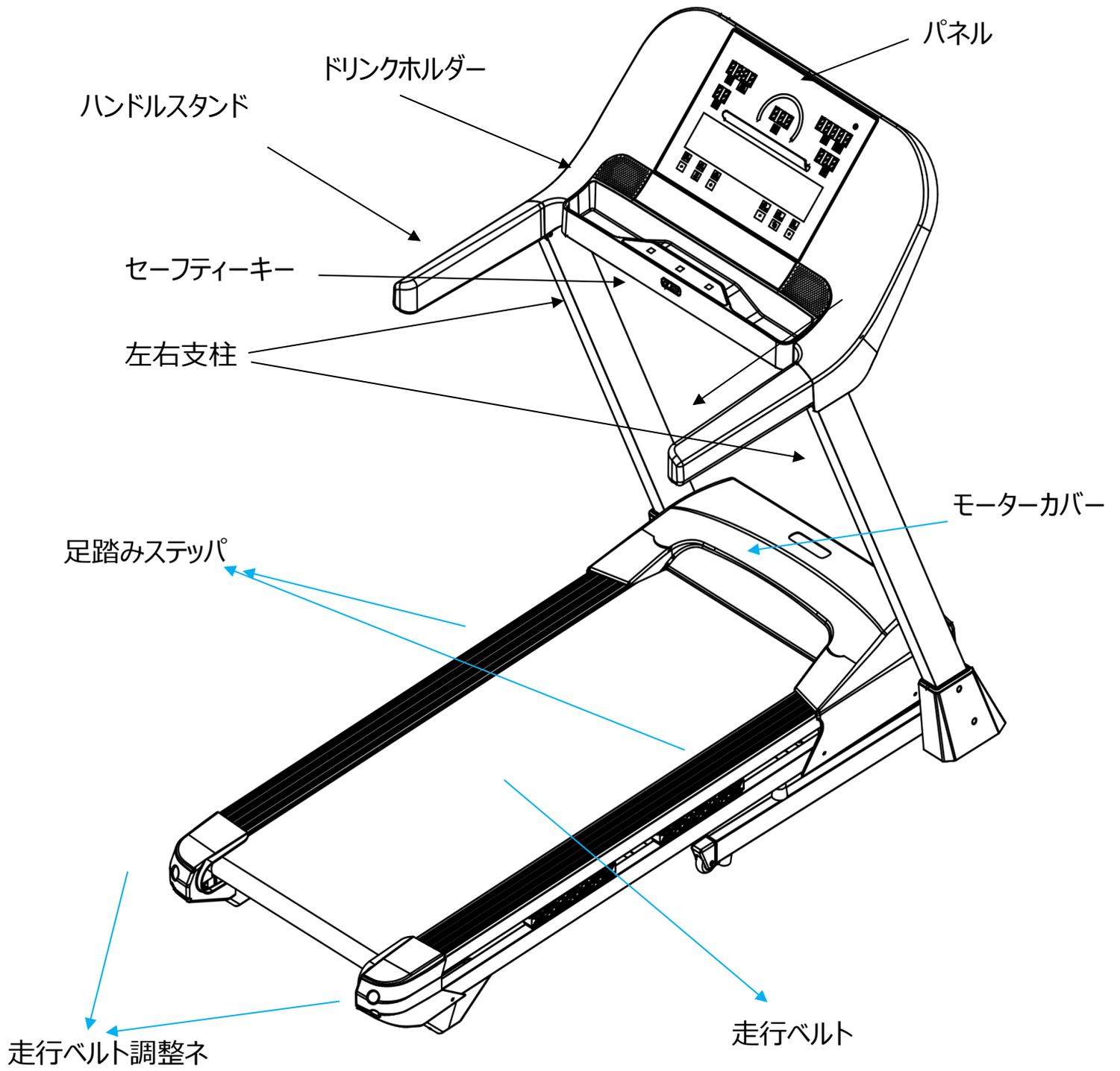
保管上の注意事項

- 1) 幼児が触らないよう安全に管理して下さい。
- 2) ご使用前には結合部分のガタつきや、緩み等がないよう確認して下さい。
- 3) 使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置して下さい。
- 4) 使用場所の周囲に物を置くと、思いがけないケガや事故につながりますので、ご注意下さい。
- 5) 組立ての際に、床を傷つける場合があります。布やカーペットなどを敷くなど、養生で床を保護して下さい。
- 6) 本機ご使用にあたっては、床保護を目的にマットの使用をお勧めします。
- 7) 本機を廃棄する場合は、各自治体の推奨する方法に従って処理して下さい。
- 8) 走行ベルト・外装部品等当社の定める消耗品は、ご購入日より3ヶ月以上経過した場合、有償となります。
- 9) 次の場所に設置、保管しないで下さい。（サビの発生、メーター等の故障の原因となります）
 - ・直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
 - ・屋外の設備や浴室付近等の湿気の多い場所
 - ・磁気や電氣的雑音の発生しやすいものの近く

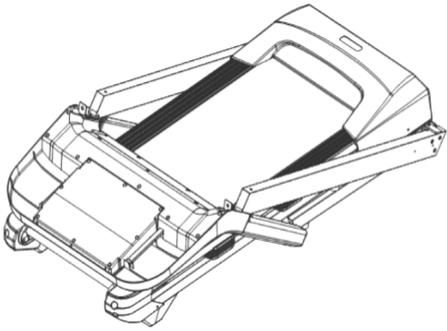
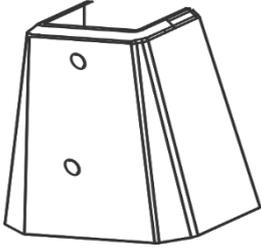
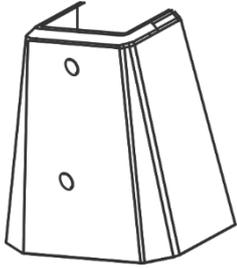
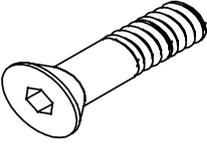
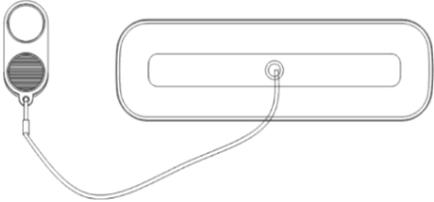
製品仕様

品名	ランニングマシン（家庭用）	品番	DK-A9
材質構造	スチールパイプ・ABC樹脂・ウレタン等	使用体重制限	120kg
電源	AC100V 50～60HZ	速度	0.8～16km/h
DCEモーター(馬力)	1.25hp(平均) 2.5hp(最大)	傾斜(方式)	15段階(電動式)
本体サイズ	85cm×170cm×137cm	走行ベルトサイズ	127cm×47cm
梱包サイズ	90cm×176cm×37cm	製品重量	65kg
折り畳みサイズ	85cm×116cm×137cm	梱包重量	75kg
製造国	中国		

各部名称



パーツ一覧表

		
<p>① 本体</p>	<p>②左支柱カバー×1</p>	<p>③右支柱カバー×1</p>
		
<p>④六角ボルト×4 (M8×65)</p>	<p>⑤六角ボルト×4 (M8×20)</p>	<p>⑥ネジ×4 (ST4.2×10)</p>
		
<p>⑦セーフティーキー×1</p>	<p>⑧心拍チェストベルト×1</p>	

組立手順

■組立を始める前のご注意

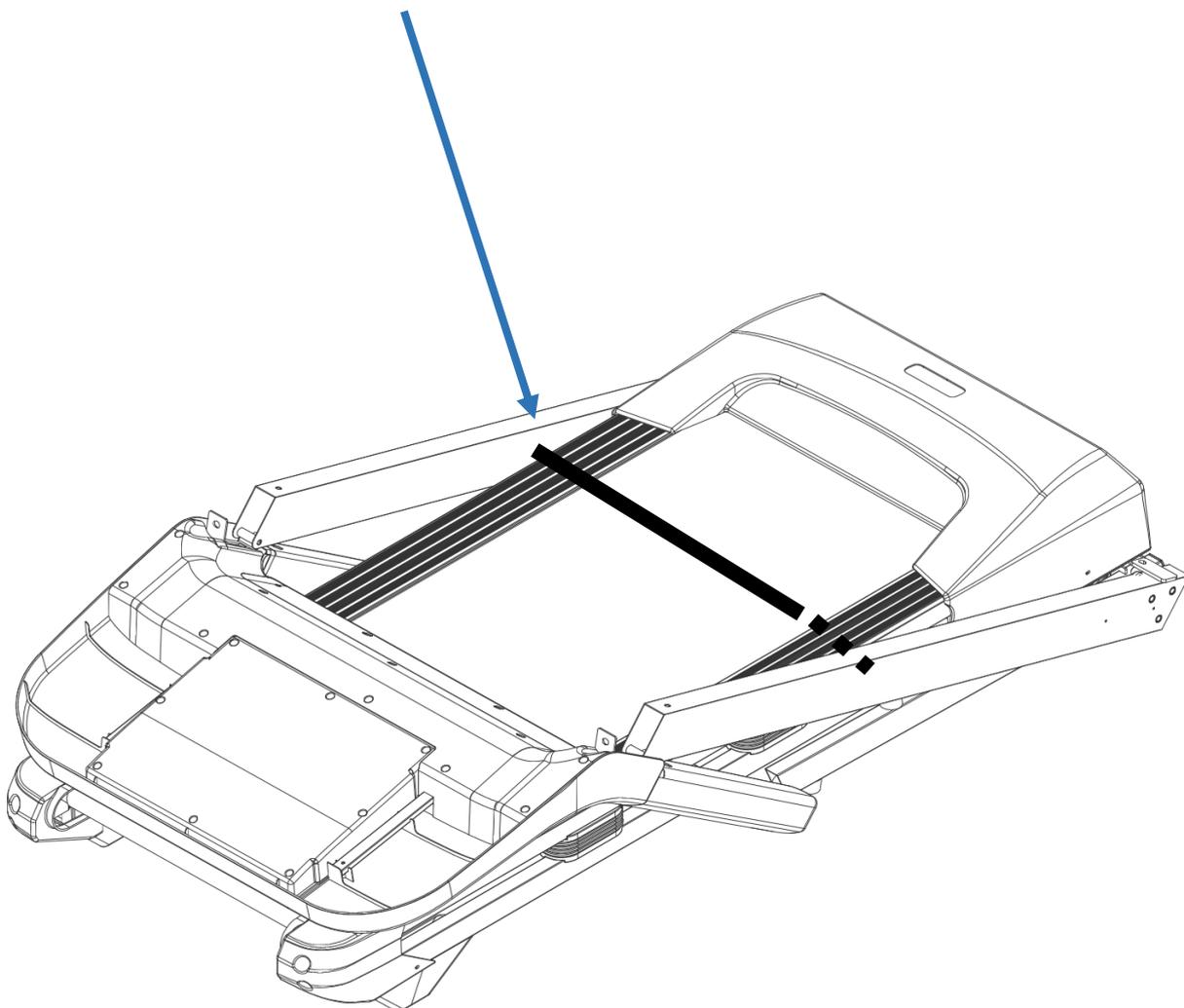
- ・作業をする前に、部品と必要な道具が全部揃っているかを確認して下さい。
(本体などに仮止めしている場合もございます。ご注意ください。)
- ・開梱及び組立時は、必ず大人2名以上で行って下さい。
- ・広い場所を確保した上で作業を始めて下さい。
- ・本機を箱から出す場合、天地（上下）に注意して開梱し本体が床面と水平になる状態で組立を行って下さい。
- ・Step 1 から順番に組み立てて下さい。各パーツに、ボルト類が仮止めされている場合があります。
尚、出荷時点で仮止めたボルト類が、欠落しているケースが散見されます。梱包の内側もご確認下さいますようお願い致します。
- ・本体に仮止めしてあるネジ類を外す必要がある場合は、その部位の作業工程の直前に外して下さい。
先に外してしまうと、どの部分のネジなのか判別がつきにくい場合がありますのでご注意ください。

Step1

本体を箱から矢印方向に出して、平らな地面に設置してください。

※マシンを地面に設置する前にバンドは絶対に切らないでください！

先にはずしてしまうと、土台部分が跳ね上がり大変危険です！

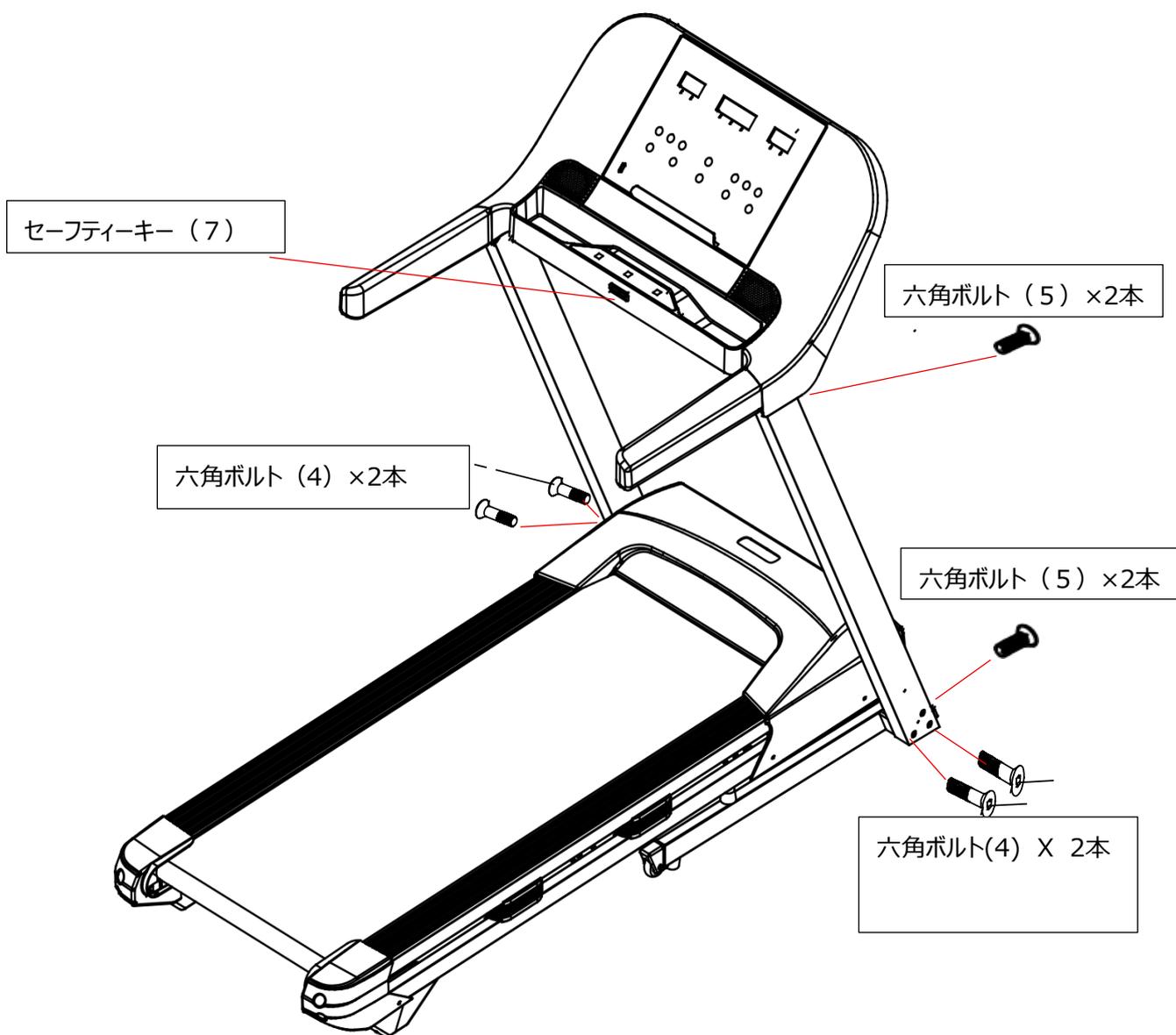
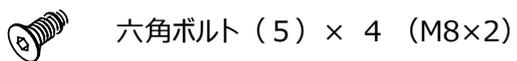
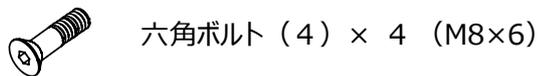


Step2

本体 (1) に六角ボルト (4×4本、5×2本) で支柱に固定します。

六角ボルト (5×2本) でパネルを支柱に固定します。

セーフティーキー (7) をパネルの黄色の位置に置きます。

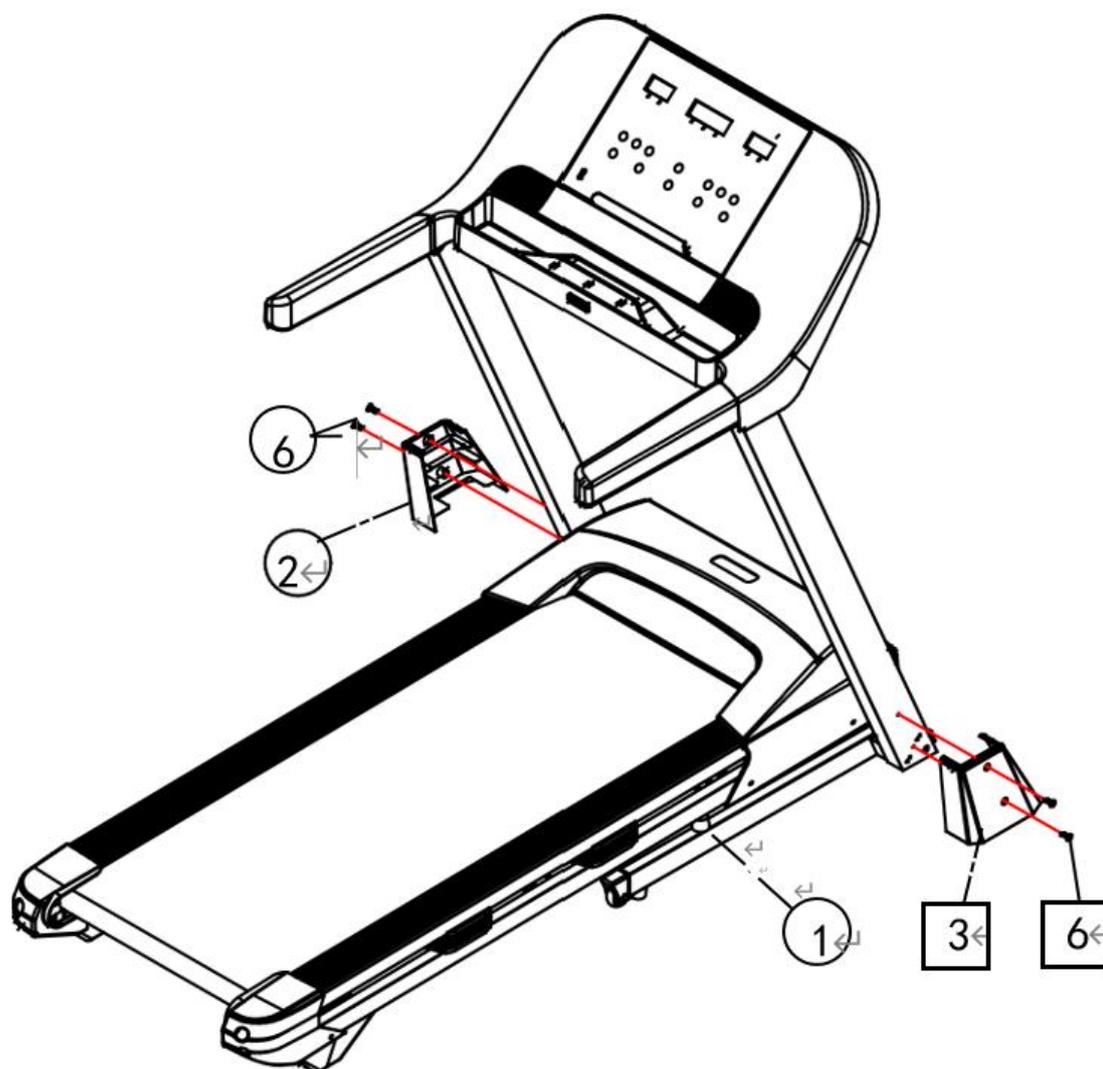


Step 3

プラスドライバーで本体（1）にネジ（6）で左支柱カバー（2）と右支柱カバー（3）を固定します。



ネジ×4（ST4. 2×10）

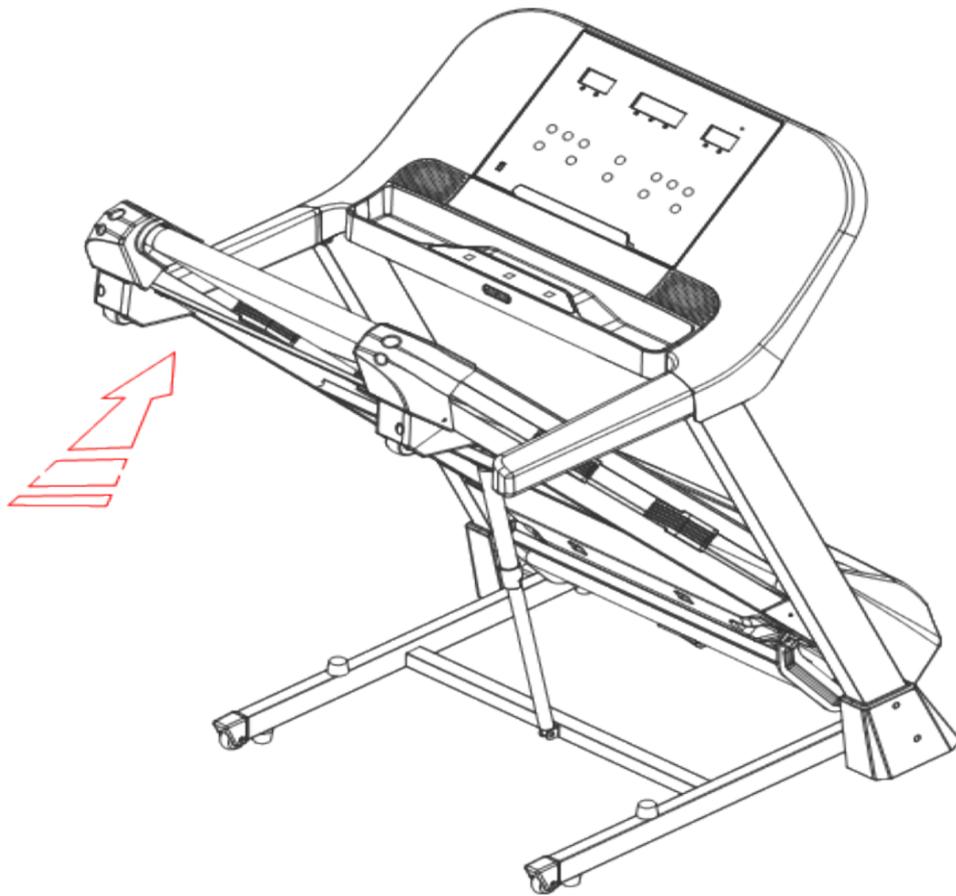


折りたたみ方法と折畳み解除方法

本機の折畳みとその解除を行う際、必ず床面が平坦であり、障害物に乗り上げていないことをご確認下さい。
本機の水平が保たれていない場合、突然倒れ、破損やけがを負う恐れがあります。

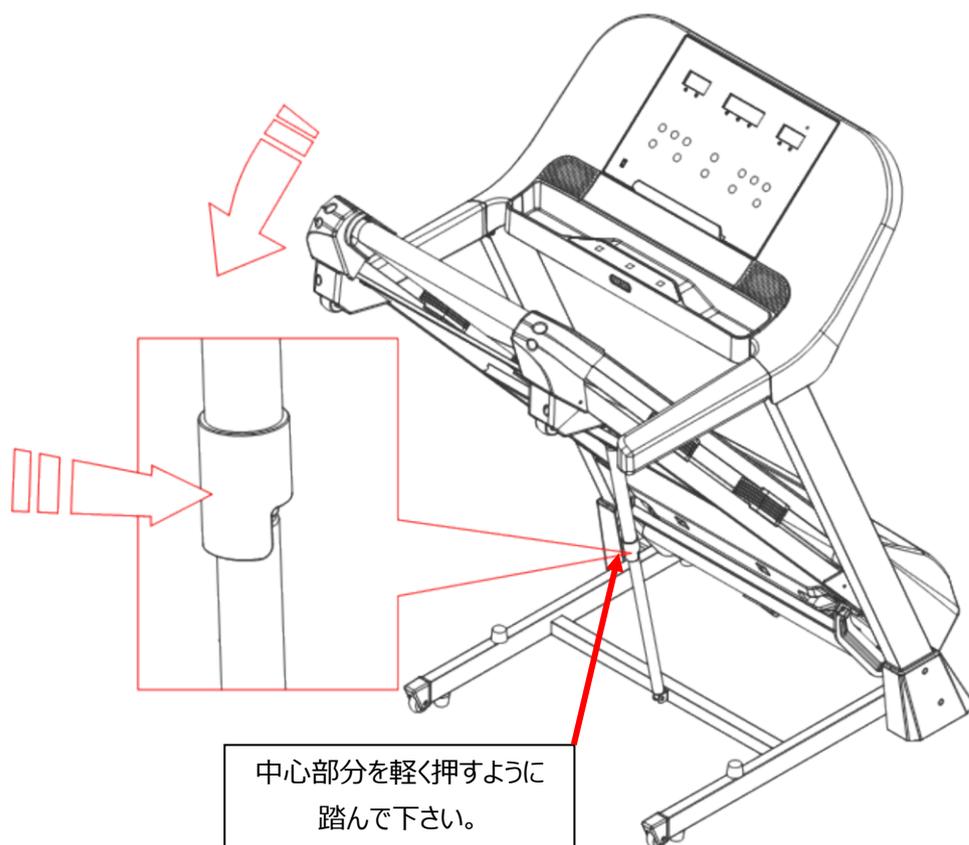
折りたたみ方法

1. 本体が平らな状態であることを確認して下さい。
2. 電源コードをコンセントから抜き、両手で本体の後方を支柱側へ持ち上げて下さい。
3. 走行部分を押し上げ油圧シリンダーがまっすぐになるところまでロックさせ、ロックが確実にされていることを確認してから手を放して下さい。



折りたたみ解除方法

1. 本体が平らな状態であることを確認して下さい。
 2. シリンダーの中心部を軽く足で押しながら解除します。解除した時、本体を軽く手前に引いて下さい。
(解除できない場合は本体を少し押しながら解除して下さい。)
 3. 手で本体を支えながら、下までゆっくりと降ろして下さい。
- ※強く押ししたり、足で蹴ったりすると破損の原因になりますので、絶対におやめ下さい。

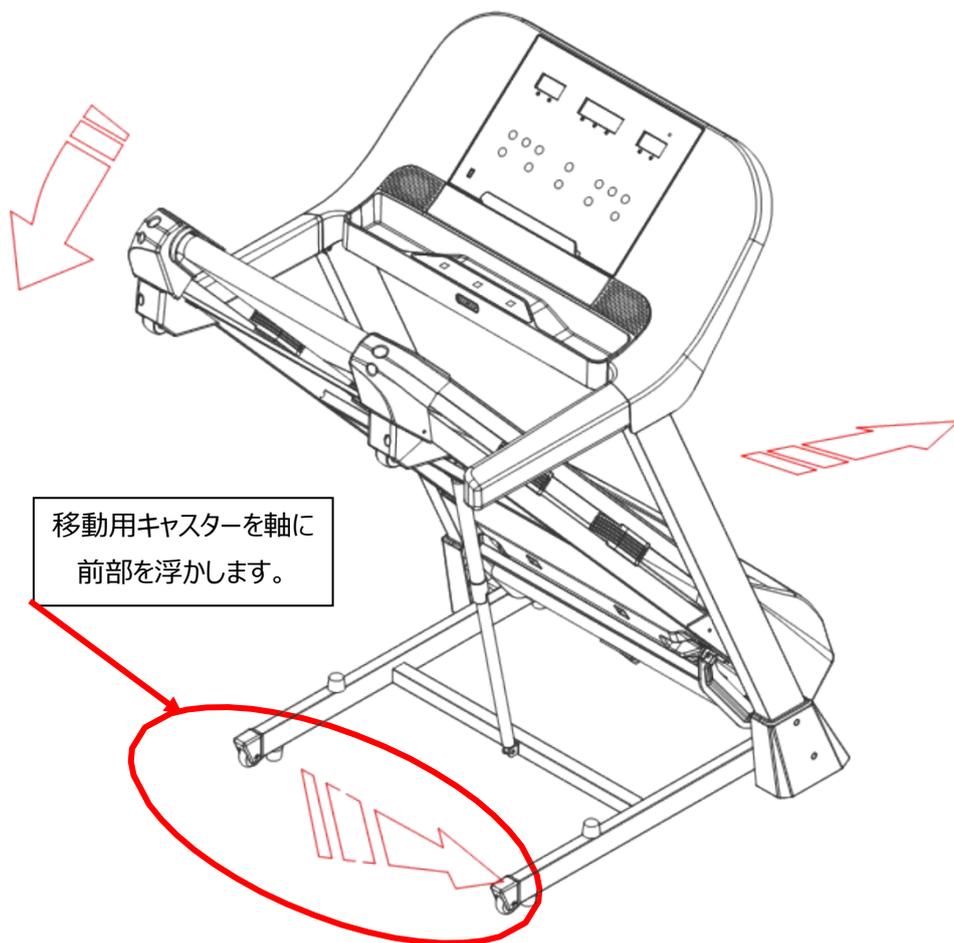


移動方法

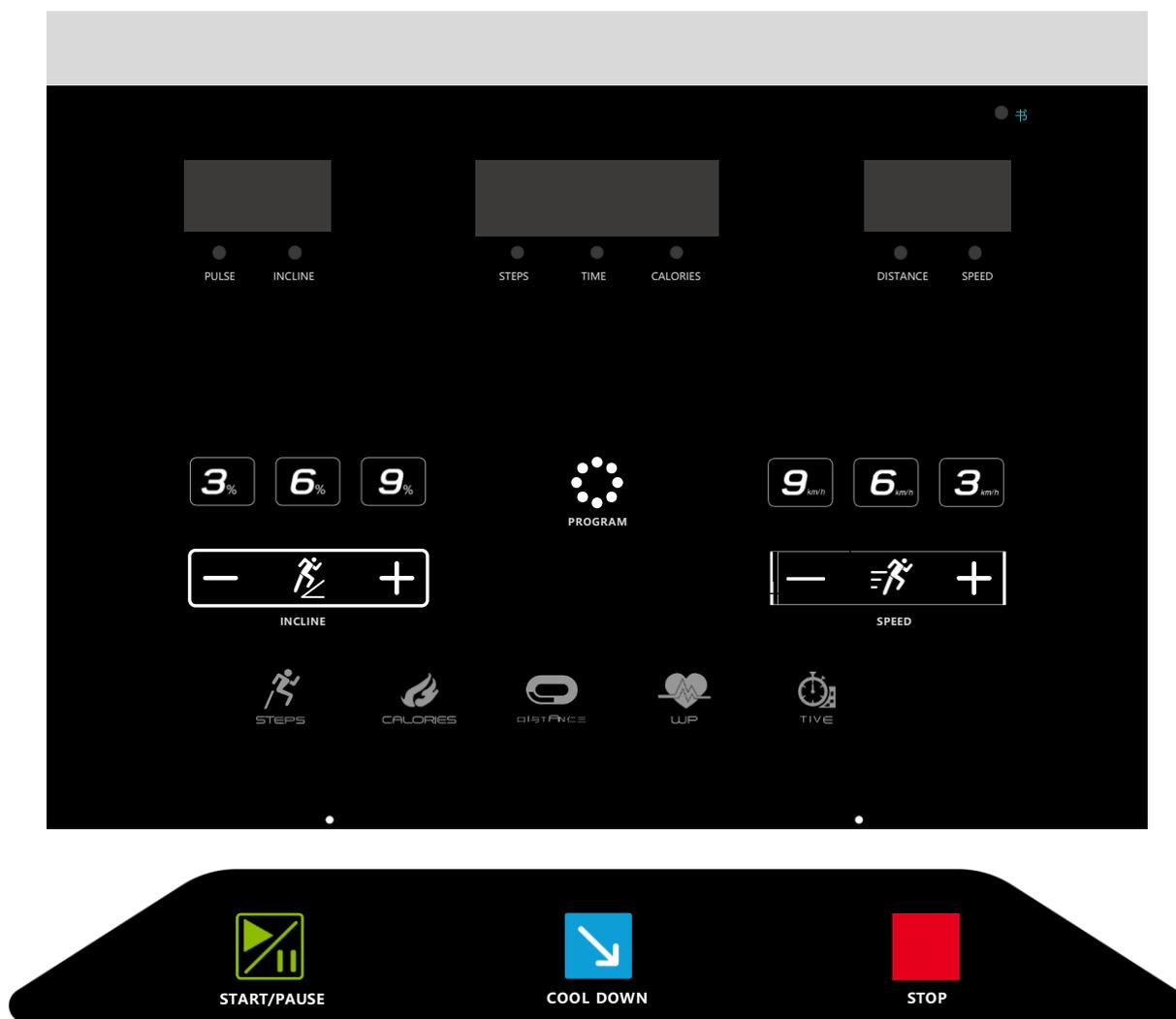
本機の移動を行う際、必ず床面が平坦であり、障害物が周りにないことを確認してから行って下さい。本機は重量がありますので、床に傷がつくことがあります。

移動の際には敷物等をご用意いただき、養生をしてから移動願います。

※体力等に自信のない方は危険ですので、2人以上で行うことをお勧め致します。



パネルの使用法



注意：ルームランナーを起動する前に、セーフティーキーが正しく取り付けられていることを確認してください。
セーフティキーの紐についているクリップを衣服の外れにくい場所に付け、紐がたるみ過ぎないように結ぶなどして調整して下さい。スピードについていけないときなどに紐のたるみがなくなり、セーフティキーが外れることにより、走行ベルトが自動的に止まり、全ての動作が停止します。セーフティキーが外れると警告音が鳴ります。

I. ボタンの説明

1. ボタン機能：スタート/一時停止、クールダウン、ストップ、プログラム切り替え、速度+/-、傾斜+/-、
速度ショートカット：3Km/h、6Km/h、9Km/h、傾斜ショートカット：3%、6%、9%。

2. 機能ボタンの説明

A. スタート/一時停止ボタン：トレッドミルが停止しているときにこのボタンを押すと起動します。

走行中にこのボタンを押すと一時停止します。

B. 停止ボタン：トレッドミルが走行しているときにこのボタンを押すと停止します。

一時停止中にこのボタンを押すとスタンバイモードに戻ります。

C.「クールダウン」ボタン：走行中にこのボタンを押すと、現在の速度が8km/h以上の場合、8kmから停止するまでに合計3分（時間表示が点滅）かかります。現在の速度が8km/h未満から2.5km/h以上の場合、2分間掛けて徐々に速度が低下し、停止します。
現在の速度が2.5km/h未満の場合は、マシンは18秒間かけて停止します。
「クールダウン」ボタンを押すと、時間表示が点滅し、速度は減速のみ可能で、加速はできません。

D. プログラムボタン：トレッドミルのスタンバイモードでこのボタンを押すと、時間カウントダウンモード／距離カウントダウンモード／カロリーカウントダウンモード／固定プログラムを選択できます。

E. 速度+/-：速度アップ/ダウンボタンです。速度調節やモード設定に使用します。

F. 速度ショートカットボタン：速度をスキップ調節するために使用します。

H. 傾斜+/-：傾斜のプラス/マイナスボタンです。傾斜調整やモード設定に使用します。

I. 傾斜ショートカットボタン：傾斜を素早く調整するために使用します。

II. 安全ロック機能：モーター作動中にセーフティーキーを解除すると、モーターが停止し、マシンを緊急停止します。

III. 心拍数検出機能：ワイヤレス心拍計チェスベルトを胸の地肌に装着すると、表示ウインドウに心拍数が表示されます。

※心拍数はあくまで参考値としてご使用下さい。

IV. 各数値の表示範囲

	初期値	設定値	設定範囲	表示範囲
時間	0:00	カウントダウン 15:00より	5分00秒～ 1時間39分	0分00秒～ 1時間39分
		プログラム10:00より		
速度	0	---	---	0.8～16.0km/h
傾斜度	0	---	---	0～15%
距離	0	1	0.5～99.9	0.0～99.9
カロリー	0	50	10～9990	0～9999
歩数	0	---	---	0～99999

V. プログラム: P1~P8

プログラム \ セグメント		20セグメント																			
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
P01	速度	2	3	3	4	5	3	4	5	5	3	4	5	4	4	4	2	3	3	5	3
	傾斜	1	1	2	2	2	3	3	3	2	2	1	2	2	1	1	3	3	2	2	2
P02	速度	2	4	4	5	6	4	6	6	6	4	5	6	4	4	4	2	2	5	4	2
	傾斜	1	2	2	2	2	3	3	2	2	2	2	2	3	3	3	4	4	3	2	2
P03	速度	2	4	4	6	6	4	7	7	7	4	7	7	4	4	4	2	4	5	3	2
	傾斜	2	3	3	2	2	3	3	3	2	2	2	2	4	4	4	6	6	3	2	2
P04	速度	3	5	5	6	7	7	5	7	7	8	8	5	9	5	5	6	6	4	4	3
	傾斜	2	3	3	2	2	3	3	3	2	2	2	2	4	4	4	6	6	3	2	2
P05	速度	2	4	4	5	6	7	7	5	6	7	8	8	5	4	3	3	6	5	4	2
	傾斜	3	3	3	4	4	5	5	5	4	4	4	4	5	5	3	3	3	2	2	2
P06	速度	2	4	4	4	5	6	8	8	6	7	8	8	6	4	4	2	5	4	3	2
	傾斜	3	5	5	5	4	4	4	3	3	3	3	4	4	4	3	3	3	4	3	2
P07	速度	2	3	3	3	4	5	3	4	5	3	4	5	3	3	3	6	6	5	3	3
	傾斜	4	4	4	4	3	3	6	6	6	7	7	8	8	9	9	6	6	5	4	4
P08	速度	2	3	3	6	7	7	4	6	7	4	6	7	4	4	4	2	3	4	4	2
	傾斜	4	5	5	5	6	6	6	7	8	9	9	9	10	10	10	10	10	8	6	3

VI. カスタムプログラム : 18つの内蔵プログラムに加え、U1、U2、U3の3つのユーザープログラムがあり好みの設定できます。

1. ユーザー定義プログラムの設定

「プログラム」ボタンをUxが表示されるまで押します。設定したいユーザー（例：U1）を選択します。TIMEが点滅しますので、+/- ボタンで時間を設定し、プログラムボタンを3秒長押し設定します。次に、+/- ボタンで速度と傾斜角度をそれぞれ設定し、プログラムボタンを押すと次の段階に進みます。計20段階の設定を行っていきます。

2. ユーザー定義プログラムの起動 :

ユーザー定義プログラムを選択し、設定後、「開始」ボタンを押して運転を開始します。

VII. 無人運転・停止機能:

電源投入後、5分間走行しなかった場合、自動的に停止します。スタンバイモード時に、プログラムボタンと速度ダウンボタンを同時に3秒間押すと、無人状態で5分間のシャットダウン機能が作動します。短い音が鳴り、長い音が消え、デフォルトでオンになります。

VIII. ディスプレイオフ:

スタンバイモード時に10分間操作がない場合、ディスプレイとBluetooth電源がオフになります。

IX. 傾斜動作チェック:

スタンバイモード時に、「速度+/-」ボタンと「傾斜+/-」ボタンを同時に3秒間押し続けると、傾斜上昇動作チェックが行われます。

X. USB充電機能:

携帯電話等のUSB接続ポートからデータケーブルを介して携帯電話を充電できます（通常充電のみ）。

XI、Bluetoothスピーカー機能:

電源を入れると、スタンバイモードで中央のウィンドウにBluetoothスピーカーのシリアル番号A9-xxxxxが表示されます。スマートフォンのBluetoothを開き、対応するBluetoothスピーカーのシリアル番号を検索して接続します。接続に成功したら、スマートフォンで音楽を再生することができます。

XII、総時間と総距離照会機能:

スタンバイモードで「プログラム」キーと「スピード+」キーを同時に3秒間押し続けると、マシンは総時間と総距離照会モードになります。中央のウィンドウに総時間または総距離が表示されます。プログラムスイッチボタンを使用して、総時間と総距離の表示を切り替えます。停止ボタンを押すか、セーフティーキーを外してリセットすると、スタンバイモードに戻ります。

XIII、エラーコード一覧:

エラーコード・不具合	考えられる原因	処理方法
E1	各接続コネクタに不具合（接続不良・断線等）可能性がある	通信ケーブルの再接続、通信ケーブル交換
E13	パネル故障	パネル交換
通信障害（パネルが制御信号を受信できない）	制御不良	モーター基板交換
E2	モーター基板故障・ショート	モーター基板交換
	モーター異常、焦げた臭い	モーター交換
E3	速度センサーが正しく接続されていない	速度センサーを正しく接続し直してください。
速度がきちんと表示されない	制御不良	モーター基板交換
E4	昇降モーターのセルフチェック中	セルフチェックが完了すると自動的にエラー解除されます
昇降モーターのセルフチェックまたは故障	昇降モーターの接続を確認してください	昇降モーター交換
E5	走行ベルトの摩擦が高すぎる	潤滑油を補充してください
過電流	モーターに損傷があり、異臭がする	モーター交換
	モーター基板に損傷がある	モーター基板交換
E6	モーターの配線がモーター基板に接続されていません。	モーター再接続
モーター未接続		

運動時の安全対策

警告： 製品を清掃またはメンテナンスする前に、必ず電源スイッチをオフにし、電源コードのプラグを抜いてください。

清掃： 定期的な清掃は、当機の寿命を大幅に延ばします。

部品を清潔に保つために、毎週定期的にはほこりやゴミを取り除いてください。走行ベルトの両側の露出部分を必ず清掃してください。走行ベルトの下にゴミがたまるのを防ぎます。スポーツシューズが清潔であることを確認し、走行ベルトの下に異物を入れないようにしてください。走行板や走行ベルトが摩耗する原因となります。パネル、および外装は、湿らせた（完全に濡らさない）布で拭いてください。走行ベルトの表面は、石鹼水を含ませた湿らせた布で拭くことができます。電気部品や走行ベルトの下に水やその他の液体がかからないようにご注意ください。

ご注意：モーターカバーを外す前に、必ず電源プラグを抜いてください。モーターカバーは少なくとも年に1回開けて掃除機でモーターを掃除してください。化学薬品や溶剤を使用しないでください。また、滑らかな表面には腐食性の洗浄剤を使用しないでください。

走行ベルトと潤滑シリコンオイル

走行板と走行ベルトには、潤滑シリコンオイルが塗布されています。走行板の表面を定期的に点検することをお勧めします。走行板の表面が損傷している場合は、カスタマーサービスセンターにご連絡ください。

ルームランナーの走行ベルトと走行板の間には、以下のスケジュールで潤滑シリコンオイルを塗布することをお勧めします。

使用頻度の少ないユーザー（週3時間未満使用）は、6ヶ月に1回使用してください。

使用頻度の低いユーザー（週3～5時間使用）は、3ヶ月に1回使用してください。

ヘビーユーザー（週5時間以上）は月に1回使用します。

潤滑シリコンオイルの添加方法

このルームランナーには簡単な給油システムが付属しており、具体的な使用方法は次のとおりです。

1. 図1に示すように、走行ベルトの右端を指で掴み、左に引きます。
2. 図2に示すように、オイルポートを露出させ、オイルポートの端にあるプラグを開きます。
3. 図3に示すように、オイルボトルを取り、ボトルの口をオイルポートに差し込みます。ボトルを軽く握ってオイルを注入します。

■注意：オイルボトルを握って空気を抜く際は、ボトルを持ち上げてオイルポートから離してください。

そうすることで、オイルパイプに既に注入されているオイルがボトルに逆流するのを防ぐことができます。

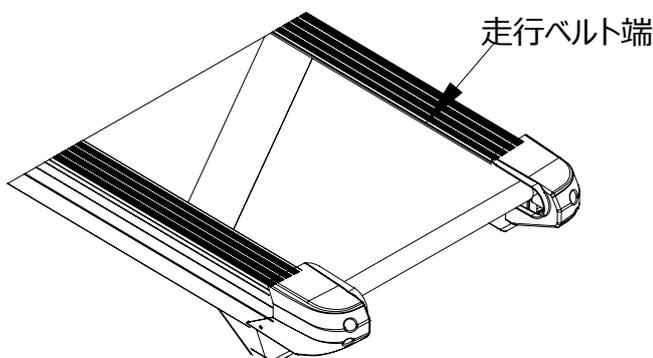


図1

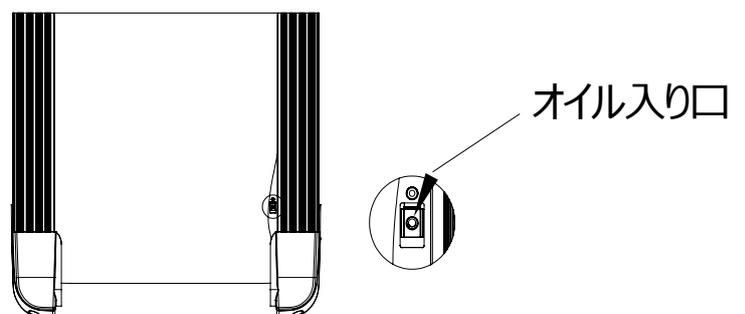


図2

潤滑オイルボトル

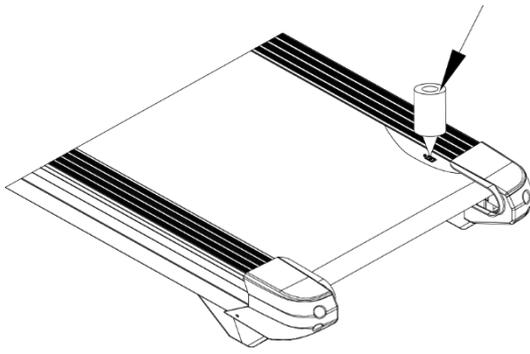


図3

始動時は、数分間ゆっくり歩き、走行ベルトが潤滑シリコンオイルを完全に吸収してから速度を上げてください。

毎回20～25mlを給油してください。過剰給油を避けるため、勢いよく給油しないでください。給油後、足踏みプレートと走行ベルトの表面に垂れたオイルは布で拭き取ってください。

保守運用について

走行ベルトの調整

本機は走行ベルト（以下：ベルト）を前後のローラーで引き、張りを持たせることで走行をさせています。現在ご使用になっている状態で足踏みプレート等に当たっていない場合には、現状で使用をお続けになって下さい。もし、下記のような症状があった場合に、ベルトの調整を行うことをお勧めいたします。

※注意：ベルト調整をする場合、3～5km/hの速度で調整をして下さい。その際、六角レンチで調整ネジを回しすぎると、急激にベルトが偏りベルトを破損する恐れがありますので、慎重に調整を行って下さい。

■ 使用中、足を踏み込むと止まってしまう／空滑りをしてしまう

- 1 右調整ネジに六角レンチを差込右回しで90度回して下さい。
- 2 左調整ネジに六角レンチを差込右回しで90度回して下さい。
- 3 左右の調整後、一旦、ベルトを止め、自身で走行してみて止まり/すべりがいいかを確認して下さい。
- 4 まだ、止まり/すべりがある場合には上記1～3までの手順を繰り返し調節して下さい。

■ ベルトが持ち上がらない（縦に指2本程度入らない）場合

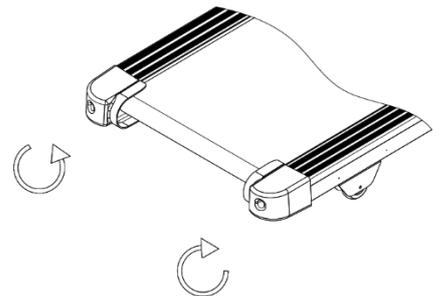
- 1 右調整ネジに六角レンチを差込左回しで90度回して下さい。
- 2 左調整ネジに六角レンチを差込左回しで90度回して下さい。
- 3 ベルト中ほどの左右どちらか片方の端をつまみ上げ、指2本程度持ち上がる状態に調節できたか確認して下さい。
- 4 まだベルトが持ち上がらない場合は上記1～3までの手順を繰り返し調節して下さい。

■ ベルトが右側の足踏みプレート等にぶつかっている場合

- 1 本機を起動させクイックプログラムでスタートをし、スピードを3～5km/hまで上げて下さい。
- 2 右調整ネジに六角レンチを差込ベルトの寄りに応じて右回しに回して下さい。

(調整ネジを回しすぎますとベルトが急激に反対方向によりますので、調整ネジは少しずつ回して下さい。)

- 3 ベルトが徐々に左に寄ってきていることを確認して下さい。
- 4 まだベルトが右によっている場合は、1～3までの手順を繰り返し調節して下さい。

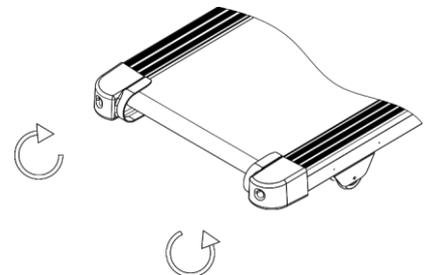


■ ベルトが左側の足踏みプレート等にぶつかっている場合

- 1 本機を起動させクイックプログラムでスタートをし、スピードを3～5km/hまで上げて下さい。
- 2 左調整ネジに六角レンチを差込ベルトの寄りに応じて右回しに回して下さい。

(調整ネジを回しすぎますとベルトが急激に反対方向によりますので、調整ネジは少しずつ回して下さい。)

- 3 ベルトが徐々に右に寄ってきていることを確認して下さい。
- 4 まだベルトが左によっている場合は、1～3までの手順を繰り返し調節して下さい。



故障かなと思ったら

症状	原因	対処方法
起動しない	コンセントが差し込まれていないか、スイッチがオンになっていません	電源ソケットを差し込むか、電源スイッチをオンにしてください
	当機の過電流保護装置が切断されています	電源ヒューズを交換してください（または、当機前面の過電流保護スイッチを押してください）
	室内過電流保護装置が切断されています	過電流保護装置をリセットしてください
	セーフティーキーが外れています	セーフティーキーを正しい位置に取り付けてください
走行ベルトが滑りやすい	走行ベルトの張りが緩い	走行ベルトの張り具合を調整して下さい
マルチウェッジベルトが滑る	マルチウェッジベルトが締められていない	マルチウェッジベルトの張り具合を調整して下さい
ランニングベルトが左右どちらに寄っている	走行ベルトが正しく調整されていません	走行ベルトの位置を調整して下さい
運動中に異音がある	回転軸に潤滑油を補充する必要があります	回転軸に潤滑油を補充する
	ネジの緩んでいる箇所あり	該当するネジを締める

消耗品のご購入

パーツのお求めや修理のご連絡は、大広株式会社までお問い合わせ下さい。

フリーダイヤル：0120-25-1622 外線電話：03-5652-5056

受付時間：平日午前10～12時ならびに午後1～5時まで

製品メンテナンス

- 製品の美観を保つために、汚れや汗などは中性洗剤を薄めて含ませた布で拭き、その後乾いた布等でふき取って下さい。
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないで下さい。
- パネルの汚れや汗は、乾いた布で拭き取って下さい。
- ペダルの緩みなど、マシン各部位のボルト類に緩みが無いか常にチェックして、正常を保って下さい。

連続使用時間について

<使用時間を守って下さい！>

本製品を末長くご使用していただくために、モーター保護等の観点から下記に示す使用時間を必ず守って下さい。

- 連続使用時間は**120分**までです。
- 次に使用するときには、先に使った時間の**倍以上**のインターバルを取って下さい。
(例：30分間使用⇒60分間以上マシンを休ませる。足元のメインスイッチも切して下さい。)
- 一日の総使用時間の限度は3時間までです。

※マシンを長くご利用頂くために、走行板へのシリコンスプレーを噴霧等、定期的なメンテナンスも忘れずに行ってください。

保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって無償修理することをお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品名	ルームランナー（家庭用）DK-A9
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日	年 月 日
お名前	
ご住所	
T E L	- -

- (1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。
- (2) 保証期間内に故障した場合は、本書（もしくは当社から発送した年月日を示す証票）をご提示下さい。
- (3) 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。
 - お買上げ後の移動、落下、転倒等の故障及び損傷
 - 本来の使用目的以外による故障及び損傷
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・使用環境にともなうサビ・塩害等による故障及び損傷
 - 保管上の不備による故障及び損傷
 - 不当な修理、改造による故障及び損傷
 - 取付場所の床面の損傷
 - 本保証書の添付のないもの
- (4) 使用に伴う消耗品は、無償修理交換の対象になりません。
- (5) 家庭用以外に使用した場合は、無償修理交換の対象になりません。
- (6) 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。
- (7) 保証期間が過ぎた後の故障については有償にて修理交換します。
- (8) 本保証書は日本国内のみ有効です。
- (9) 修理品についての運賃、組み立て、諸費用は原則としてお客様負担でお願いします。
- (10) 本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。
ただし、商品をお届けした際の配送伝票控や購入日が証明できるもの等がある場合はその限りではありません。
- (11) 出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

開発販売保守 大広株式会社

〒103-0007東京都中央区日本橋浜町3-41-4 2F

TEL : 03-5652-5056 /FAX : 03-5652-5078

受付時間（平日AM10:00~12:00

PM1:00~5:00）

フリーダイヤル : 0120-25-1622

携帯電話・PHS:03-5652-5056

受付時間 : 平日午前10~12時・午後1~5時まで